

る取り組みを対象とした沖縄県の「首里城復興応援事業」に採択された。

首里城の廃赤瓦 再利用して装飾

スペース、沖縄の
物販店舗デザイン

商業施設などの空間設計を手掛けるスペース（東京都中央区、佐々木靖浩社長）は、28日にリニューアルオープンする「ゴダイバ・リウボウ店」（那覇市）の店舗デザインに首里城の廃赤瓦を再利用した。沖縄県の

伝統や文化の継承などを目的に、首里城の廃赤瓦や白化サンゴ、廃ガラスといった沖縄由来の素材を活用。赤瓦は極力当時の瓦の姿を残すことで首里城の原風景を再現した。

ショーケースの土台に赤瓦を装飾。廃屋から回収した沖縄県産赤瓦と、温暖化などの影響により白化したサンゴをそれぞれ粉砕して作った左官材を積層状に塗り重ねた。壁面は沖縄県の伝統工芸について高度な技法を持つ沖縄県工芸士と連携し、琉球ガラスらしい色彩を生かしたガラスアートで彩った。

これらの取り組みの中でも特に赤瓦の活用が評価され、首里城の復興につながる



右側のショーケースの土台に
赤瓦をあしらう（報道発表資料から）

